

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 2 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型の施設に変わったにもかかわらず、法人の理念が開設当初からのものであり、現状にそぐわなくなっているものがある。	地域密着型事業所の目指すものとして、あらためて基本理念を検討して見直しをする。	基本理念として、具体的に12項目あるが、地域密着型事業所の目指すものとして、全職員が覚える事が出来、常に振り返りが出来るものになるように検討していく。	1ヶ月
2	5	一人対応の時間で、ホーム内でやむをえず施錠することがあることに対し、身体拘束をしないという取り組みの考え方にそぐわないことはないか検討してみてもどうか。	グループホーム内の施錠開錠について検討する	在宅での施錠開錠時間も考慮して、玄関の開錠時間を変更して支援する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。